

笑 顔

(ほほえみ)

Vol. 20

平成 31 年 3 月 31 日発行

■北海道ホームヘルプサービス協議会 情報誌



盛会に終わった上級者ステップアップ研修。(関連記事4頁)

目次

- 平成30年度北海道ホームヘルプサービス協議会研修事業報告・・・・・・・・・・・・・・ 2
 - ・全道ホームヘルプサービス研究大会
 - ・上級者ステップアップ研修
 - ・スキルアップ研修
 - ・ホームヘルプサービス事業経営セミナー
- 道ヘルプ協の紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
 - ・ホームページの紹介
 - ・入会のご案内

平成30年度

北海道ホームヘルプ協議会 研修事業報告

全道ホームヘルプサービス研究大会

平成30年7月17日(火)～18日(水)の2日間、北海道自治労会館(札幌市)において開催し、134名の方々に参加いただきました。

本研究大会では、在宅介護の現場でより良いケアが展開できるよう、海外の訪問介護の実態と利用者に関わる精神的なフォローや多職種との連携、自立支援について深めることで、ホームヘルパーとしての資質向上を図ることができました。

最初の説明では、同協議会制度推進委員会の山崎委員長より訪問介護事業所でのICT危機導入の背景について、調査結果をもとにお話いただきました。

講演では、海外人材の受け入れと訪問介護の実態をテーマに、京都大学大学院の安里和晃准教授より、「海外人材の受け入れ実態と課題」について、また、名古屋柳城短期大学大崎千秋准教授からも、「海外ヘルパーの同行訪問」についてお話いただきました。

1日目
7/17
(火)

○説明「訪問介護事業所でのICT機器導入の背景～調査結果から見たもの」

講師：山崎 加代子 氏

(株式会社シムス 専務取締役/北海道ホームヘルプサービス協議会 制度推進委員会委員長)

○講演「海外人材の受け入れと訪問介護の実態」

①「海外人材の受け入れ実態と課題：日本とドイツの比較から」

講師：安里 和晃 氏 (京都大学大学院 文学研究科文化越境専攻 准教授)

②「海外ヘルパーの同行訪問で見てきたもの」

講師：大崎 千秋 氏 (名古屋柳城短期大学 専攻科介護福祉専攻 准教授)



2日目は3つの分科会にわかれて、各テーマの課題について、各講師より講演を行った後、演習を実施しました。

2日目
7/18
(水)



○第1分科会 「メンタルフォロー～精神面からケアするためには」

講師：三上 雅幸 氏 (公益財団法人北海道精神保健推進協会 こころのリカバリー総合支援センター)

○第2分科会 「訪問介護とリハビリの連携」

講師：千葉 恒 氏 (社会福祉法人北海道社会事業協会介護老人保健施設ふらの リハビリテーション科 科長)

○第3分科会 「訪問介護計画書の見直しとその根拠～利用者の変化に合わせてアセスメントを取り直そう」

講師：佐々木 薫

(社会福祉法人刀圭会ヘルプステーション向日葵 管理者/北海道ホームヘルプサービス協議会 会長)

スキルアップ研修

10月から11月にわたり、道内5カ所（札幌、旭川、稚内、帯広、釧路）において全5回、実務経験5年未満のホームヘルパーを対象に開催し、延べ168名の方々に参加いただきました。

本研修は、専門職として自立支援について考えるとともに、自身の感情をマネジメントするテクニック等、ホームヘルパーとしての資質向上を図る為の知識や必要なスキルを習得することを目的に講義・演習を行いました。

講義1では、利用者や家族、職員とのかかわりの中で生まれる、不安や悩み・焦りなどの気持ちの切り替えをどう行うべきか、演習を通して学びました。

講義2では、訪問介護の基礎である老計10号を基に、自立支援とは何か、自身のケアの在り方について、根拠をもって考えるとともに、利用者の状況に応じた支援について演習を通して学びました。

また、会場後方では介護ロボットなど最新の福祉機器の展示も行い、参加者の皆さんは直接触れたり、使用感を確かめていただきました。

4会場
共通
プログラム



<実施会場・日程>

稚内会場	〔10/ 6〕
釧路会場	〔10/13〕
帯広会場	〔10/14〕
旭川会場	〔11/ 3〕
札幌会場	〔11/10〕

○講義1・演習「介護職の気持ちの切り替え方」

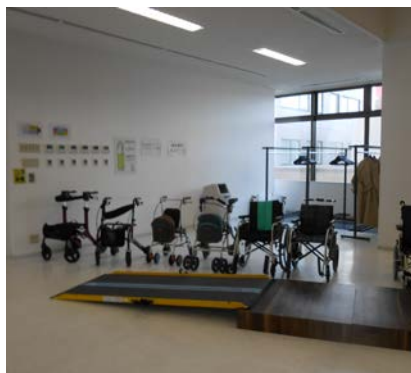
講師：七戸 キヨ子

（株式会社シムスヘルパーステーションはばたき 取締役・事業部長／北海道ホームヘルプサービス協議会 副会長）

○講義2・演習「自立支援の引き出し方～老計10号から」

講師：佐々木 薫

（社会福祉法人刀圭会ヘルパーステーション向日葵 管理者／北海道ホームヘルプサービス協議会 会長）

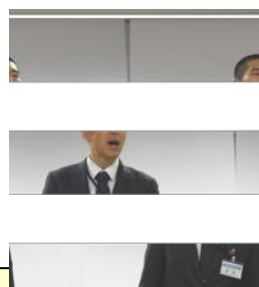


上級者ステップアップ研修

平成30年12月13日(木)、かでの2.7(札幌市)において、実務経験5年以上のホームヘルパー及び事業所管理者を対象に開催し、78名の方々にご参加いただきました。

本研修は、チームケアを基本とする介護現場において、介護リーダーとなるホームヘルパーの方々が自らの役割を認識し、リーダーとしての自覚を持ち、それにふさわしい知識と必要なスキルを習得することを目的に開催しました。

講義・演習では、利用者の安全を守るために、現役消防官による、火災や救急事故を防ぐための効果的な防火対策や事故予防について、また褥瘡ケアや口腔ケアについて、実践事例をとおして学びました。



○講義1「利用者の安全を守るために～現役消防官が伝授する極意」

講師：田村 光氏(札幌市消防局予防部 地域防火支援担当係長)
伊東 弘貴氏(札幌市消防局警防部 救急需要担当係長)

○講義2「褥瘡ケアについて」

講師：瀬高 有希子氏
(一般社団法人北海道総合在宅ケア事業団
札幌白石訪問看護ステーション 訪問看護師)

○講義3・演習「ヘルパーのための口腔ケアとアセスメント」

講師 工藤 由加里氏(北34条歯科クリニック 歯科衛生士)



ホームヘルプサービス事業経営セミナー

平成31年3月8日(金)、北海道自治労会館(札幌市)において事業所経営者や管理者を対象として開催し、当日は48名の方々に参加いただきました。

本セミナーでは、地域包括ケアを中心とした理念と、それを実現するためのサービス構築の中で、ホームヘルプサービスのあるべき姿を考え、今後の訪問介護事業所に求められる役割と運営、経営のポイントについて学びました。

講義では、訪問介護事業所における災害対策に向けたBCP(事業継続計画)について、また、介護保険制度の動向と事前対策について、今後の事業戦略や訪問介護事業所に求められる役割や体制について学びました。

その他、ディスカッションでは、介護業界にとって問題となっている人材不足をテーマに、参加者同士で情報共有し、今後の訪問介護のあり方について考えました。



○講義1「訪問介護事業所における災害対策に向けたBCP(事業継続計画)について」

講師：佐々木 厚史氏(有限会社 オフィスブレイン 代表取締役)

○講義2「介護保険制度の動向と事前対策について」

講師：佐藤 優治氏(一般社団法人「民間事業者の質を高める」全国介護事業者協議会 理事長)

○ディスカッション

「人材の定着・育成について～ヘルパーのイメージを払拭するにはどうすべきか」

進行：七戸 キヨ子(株式会社シムス ヘルパーステーションはばたき 取締役・事業部長
/北海道ホームヘルプサービス協議会 副会長)



地区別資質向上研修

会員相互、地区組織の連携強化を図り、ヘルパーとしての資質を向上するために道内の14地区において研修を開催しました。研修内容については次のとおりです。

地区	開催日／開催場所／参加人数	内 容
札幌 石狩 胆振	平成30年11月10日(土) 北海道自治労会館 53名	※スキルアップ研修と合同開催 1 講義・演習「介護職の気持ちの切り替え方」 講師 七戸キヨ子 (株式会社シムスヘルパーステーションはばたき 取締役・ 事業部長／北海道ホームヘルプサービス協議会 副会長) 2 講義・演習「自立支援の引き出し方～老計10号から」 講師 佐々木 薫 (社会福祉法人刀圭会ヘルパーステーション向日葵管理者／ 北海道ホームヘルプサービス協議会 会長)
空知 上川	平成30年11月3日(土) 旭川北洋ビル 48名	
宗谷	平成30年10月6日(土) ANAクラウンプラザホテル 稚内 15名	
十勝	平成30年10月14日(日) とかち館 23名	
釧路 根室	平成30年10月13日(土) 釧路センチュリーキャッスル ホテル 29名	
渡島 檜山	平成30年10月13日(土) 北斗市役所北斗総合文化セン ター かなでーる 49名	1 講演・演習「訪問介護におけるリスクマネジメントについて ～リスクの予防策と対応～」 講師：東館 麻知子(北海道メンタル評議会理事長)
後志	平成30年12月1日(土) 岩内町老人福祉センター 32名	1 講義「地域包括支援センターの役割について」 講師：窪内 稔恵(岩内町地域包括支援センターセンター長)
留萌	平成30年10月21日(日) 初山別村高齢者生活福祉セン ター 20名	1 講演「口腔ケアについて」 講師：鈴木 りな(初山別歯科診療所 歯科医師) 2 体験してみよう！エルダーシステム 講師：初山別村訪問介護事業所
網走	平成31年3月2日(土) 網走エコーセンター2000 32名	1 講演「看取りを支える介護実践(命と向き合う現場から)」 講師：菊地 雅洋(赤い花主宰)
日高	平成31年3月22日(金) 新ひだか町社会福祉会館 20名	1 講義・演習「～リスクマネジメント並びに緊急時の対応等につ いて～」 講師：水上 佳祐(日高町門別居宅介護支援事業所 介護支援 専門員)

ホームページの紹介

北海道ホームヘルプサービス協議会では、会員のみなさまへの情報提供を主な目的に、ホームページ (<http://www.do-homehelp.jp/>) を開設しております。本会の研修事業や道内で開催のヘルパーに関する研修、及び全国ホームヘルプサービス協議会等からの連絡事項、厚生労働省で行われた会議資料やその他諸制度等に関する情報を随時掲載しております。

入会のご案内



(会員特典)

1. 本会が主催する研修会に会員価格で参加できます。
2. 本会が主催する研修会への優先参加・事前告知を行います。
3. 入会と同時に、全国ホームヘルパー協議会会員となります。

全国組織「全国ホームヘルパー協議会（事務局：全国社会福祉協議会）」にも同時に会員となり、全国ホームヘルパー協議会が主催する研修会への会員価格による参加、全国規模の情報提供や最新情報が得られます。

(会員・準会員)

- ・会 員：ホームヘルプサービス事業所（事業所に所属されるヘルパーは、全て会員の対象）
- ・準会員：事業所として加入できないホームヘルパー個人

(入会方法)

- ・随時受付けておりますので、事務局宛にご連絡ください。「入会申込書」を送付いたしますので、必要事項をご記入の上、郵送またはFAXにてお申込ください。申込が確認されましたら、請求書及び振込用紙を送付させていただきますので、会費の振込をお願いいたします。（※通年度、8月中旬に請求。なお、8月以降の申込については申込確認後、随時請求。）

(年会費)

- ・会 員：20,000円（事業所割）+ 1,000円×常勤換算数（ヘルパー割）
- ・準会員：3,000円

※年会費は年度ごとの納入となります。

※会員（準会員は除く）に年度の途中に入会した場合、初年度会費を以下のように定めています。

- ①入会月が4月から6月の場合は年会費の全額とする。
- ②入会月が7月から9月の場合は年会費の3/4の額とする。
- ③入会月が10月から12月の場合は年会費の1/2の額とする。
- ④入会月が1月から3月の場合は年会費の1/4の額とする。

※常勤換算数は、当該年度4月1日現在において算出される当該事業所のヘルパー常勤換算数です。

◇ヘルパー常勤換算数 = [常勤専従職員の人数] + [非常勤・非専従訪問介護員の1ヶ月間の勤務時間合計] ÷ [常勤職員の1ヶ月の通常勤務すべき時間]（小数点以下第2位切り捨て）

- 入会のご案内については、本会ホームページ (<http://www.do-homehelp.jp/>) にも掲載しております。また、ホームページより「入会申込書」をダウンロードできます。

北海道ホームヘルプサービス協議会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地 かでる2.7 2階

北海道社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉課内

Tel 011-241-3977 (担当課直通) / Fax 011-271-3956 <http://www.do-homehelp.jp/>